

# か だ こ う イスクラ華陀膏<sup>®</sup>

## お悩み解消 Q&A

Q どのくらい使用すれば治りますか？

A 症状によりませんが、まずは約1ヶ月から3ヶ月のご使用を目安にお試しください。

Q 効果的な使用方法はありますか？

A 皮膚が柔らかくなるお風呂上がりに根気良くしっかりとイスクラ華陀膏Yを塗り込んでいただくと、成分が皮膚に浸透しやすくなります。

Q 軟膏のべたつきが気になります。

A イスクラ華陀膏Yを塗布又は塗擦した後に不要になった靴下を利用し、保護してみてください。

Q 陰のうに使用しても良いですか？

A 皮膚が薄い陰のう部分での使用はお避けください。陰のうの痒みは、いんきんたむしではなく陰のう湿疹の可能性もあります。

Q 爪水虫にも使用できますか？

A 爪白癬にはご使用いただけません。爪白癬の場合は、のみ薬が効果的です。医療機関での受診をおすすめします。

Q 1箱使用してみましたが、改善がみられません。

A 改善がみられないようであれば、水虫ではないかもしれません。水虫と似たような症状で他の皮膚疾患も考えられますので、医療機関で受診されることをおすすめいたします。

# 足の白癬菌に

## か だ こ う イスクラ華陀膏<sup>®</sup>

第2類医薬品

【効能・効果】

みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし

【成分・分量】(本品 100g あたり)

サリチル酸 …………… 4.8g

安息香酸 …………… 9.7g

dl-カンフル …………… 2.4g

添加剤として、黄色ワセリン、パラフィン及び流動パラフィンを含有します。

【用法・用量】

適量を取り、1日1～3回患部に塗布又は塗擦してください。

発売元

イスクラ産業株式会社

〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-14-2

お客様相談室 ☎03-3281-3363 <https://www.iskra.co.jp/>

製造販売元

株式会社 雪の元 本店

〒634-0815 奈良県橿原市大谷町 182 番地

おすすめ  
使い分け

腕やカラダの  
白癬菌による  
皮膚トラブルに



か だ せつ か しゅう  
華陀雪華晶<sup>®</sup>

販売店

1966年の発売から愛されて半世紀  
水虫薬のロングセラー

# か だ こ う イスクラ華陀膏<sup>®</sup>



第2類医薬品

イスクラ産業株式会社

愛され続けて半世紀。

「この水虫薬を日本で  
買えるようにしてください」

1966年、ひとりのバレーボール選手の声から  
中国の水虫薬「華陀膏」の輸入販売がはじまり  
ました。中国後漢末期に活躍した伝説的医師  
「華陀（かだ）」の名前を掲げたその水虫薬は、  
以前より中国貿易に携わっていたイスクラ産業に  
とって、記念すべき第1号の医薬品となりました。

21世紀を迎えた現在、リニューアルを経た  
「イスクラ華陀膏Y」はおかげさまで多くの皆さま  
に愛されるロングセラー商品へと育っています。

# 足の水虫

白癬菌によるお悩みを  
解決に導きます

殺菌力

安息香酸

白癬菌対策

抗菌・殺菌作用により  
白癬菌を排除

軟化力

サリチル酸 5%

抗菌・軟化

白癬菌を抑えるとともに  
角質を溶かして軟化させる

鎮痒力

dl-カンフル

かゆみ対策

かゆみを抑える

イスクラ華陀膏Yで水虫退治までの5ステップ♪

step 1

しっかり  
塗り込む

step 2

角質  
柔らか

step 3

継続  
効果

step 4

皮膚  
回復

step 5

白癬菌  
退治



## 水虫(足白癬)の種類

### ■趾間型

足の指の間に発症するタイプで、水虫  
の中で最も多くみられます。白くふやけ  
て皮膚がめくれ、赤くただれます。痒  
みには個人差があります。



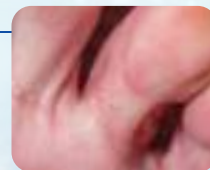
### ■角質増殖型

かかとを中心に、足底の皮膚が分厚く  
なってかたくなり、ひび割れると痛みが  
生じます。



### ■小水疱型

足底から足のフチ、指の付け根に  
かけて小さな水ぶくれが発生し、破  
れた後に乾燥してポロポロに皮がむ  
けます。痒みも伴うことがあります。



水虫・ぜにたむしとよく似た症状を示す他の皮膚疾患  
(接触皮膚炎・汗疱性湿疹・皮膚カンジタ症・細菌の  
感染・掌蹠膿疱症など)もあります。本製品を使用して  
改善しない場合は、医療機関の受診をおすすめします。

水虫は「白癬菌」というカビが皮膚に繁殖して  
起こり、その多くは足に発症することが多い病  
気です。白癬菌は角質層に寄生し高温多湿を  
好んで繁殖しますが、足だけではなく手・腕・  
頭などカラダ全体にも感染し、かゆみを

を伴わない場合もあります。発症す  
る部位によって「足白癬」「手白  
癬」「爪白癬」「いんきんたむし」  
「ぜにたむし」「しらくも」などと  
よばれています。

